



平成 30 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 エコートレーディング株式会社  
代表者名 代表取締役社長 豊田 実  
(コード：7427、東証第一部)  
問合せ先 専務取締役人事総務本部長 新森 英機  
(TEL. 0798-41-8317)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 1 月 10 日に開示しました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	80,000	400	400	311	51.53
今 回 修 正 予 想 ( B )	79,786	221	231	175	29.12
増 減 額 ( B - A )	△214	△179	△169	△136	—
増 減 率 ( % )	△0.3	△44.8	△42.3	△43.7	—
( 参 考 ) 前 期 実 績 ( 平 成 2 9 年 2 月 期 )	77,689	283	291	555	92.08

#### 2. 修正の理由

平成 30 年 2 月期の連結業績につきましては、依然として継続している飼育者の低価格志向の影響を受け、ペットフード及びペット用品の販売単価の下落が続く中で出荷数量は増加するものの売上高は前回発表予想を下回ると共に売上総利益の悪化要因となりました。

また、後述の配送単価の上昇、出荷数量の増加に伴う人件費増加により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る見通しとなりました。

当社は、得意先様への商品の安定供給を第一に品揃えや在庫管理を強化しながら取り組んで参りましたが、一部の出荷業務や配送業務を外部委託している状況において、労働人口の減少やE

コマース市場の拡大に伴うトラック不足などが配送費用に大きく影響し、物流コストの上昇を招くようになりました。そこで、出荷効率上昇を目的としたDAS（デジタルアソートシステム）導入拠点の増加や物流会社・配送会社との協同による物流コストの削減、関東を中心とした物流拠点の再編に取り組んでおりますが結果に結びつく状況には至っておりません。その結果、当連結会計年度の運賃荷造費に関しましては、当初に前連結会計年度と同程度で見込んでおりました金額より1億3千2百万円増加致しました。

以上の理由により前回の発表予想から修正を行なうものであります。

なお、期末配当につきましては、現時点において変更はございません。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上